

●平成 29 年度立教大学応援団 OBOG 総会のご報告

平成 29 年 4 月 23 日 (日) に外苑前コンフォートビル会議室において総会が開催されました。総会では平成 28 年度決算認定など 3 議案の承認と、現役の活動状況など 4 報告が行われました。

総会終了後、TEPIA ニューオータニ TOKYO に会場を移して懇親会が開催され、神宮応援終了後の学生も参加し、和やかな雰囲気の中、滞りなく行われました。

(幹事長 伊東直樹)



懇親会後の集合写真

●溝口 智成 野球部監督が語る



春季リーグ戦 15 試合、日本選手権 4 試合での熱烈な応援ありがとうございました。応援団の皆様が力強い後押しとなりリーグ戦優勝、日本一という戦

績をおさめることができました。

また池袋パレード、優勝祝賀会においてもたいへんな盛り上がりを出していただきました。今春はまさに応援団と野球部が一体となり立教全体を盛り上げることができたと感じております。

秋の目標は「リーグ戦優勝」です。リーグ戦の優勝無くして当然その先はありません。もう一度謙虚にチャレンジャーとしてリーグ戦優勝を目指します。

そのための夏季練習のテーマは「意識と技術のレベルアップ」としました。春の状態からどれくらいレベルアップできるかに取り組んでおります。

秋季リーグ戦でも応援団の皆様と一緒に立教を盛り上げる戦いをしたいと思います。応援よろしくお願いたします。

平成29年度東京六大学野球秋季リーグ戦日程表

Oプロ併用日						
9月9日(土)	立大	—	東大	明大	—	早大
10日(日)	早大	—	明大	東大	—	立大
16日(土)	東大	—	慶大	法大	—	明大
17日(日)	明大	—	法大	慶大	—	東大
○ 23日(土)	早大	—	立大	法大	—	慶大
○ 24日(日)	慶大	—	法大	立大	—	早大
○ 30日(土)	立大	—	明大	早大	—	東大
○ 10月1日(日)	東大	—	早大	明大	—	立大
7日(土)	慶大	—	早大	東大	—	法大
8日(日)	法大	—	東大	明大	—	慶大
14日(土)	慶大	—	立大	早大	—	法大
15日(日)	法大	—	早大	立大	—	慶大
21日(土)	立大	—	法大	東大	—	明大
22日(日)	明大	—	東大	法大	—	立大
28日(土)			慶大	—	早大	

▽頭字 先攻3塁側 ▽早慶戦：早大1塁側、慶大3塁側 ▽開会式：10時15分
▽試合開始時間：(2試合日)11時00分 <プロ併用日>10時30分
(1試合日)13時00分 <プロ併用日>12時00分

▽入場料金

特別内野席券	¥1,500
内野席券	¥1,300
学生内野席券	¥800
外野席券	¥800
応援席券	¥500
ファミリーシート(5名)	¥8,500
ファミリーシート(4名)	¥6,800
ファミリーシート(2名)	¥3,400
ベアシート(2名)	¥3,400

※ 内野席・外野席は同伴の子供(小学生まで)無料です。
※ 学生内野席券は中学生・高校生・大学生が対象です。
※ 外野席は女性、中学生の団体、65歳以上の方は無料です。(但し早慶戦は除きます)
<中学生の団体は10名以上で引率者がいることが条件となります>
※ ファミリーシートには小学生以上はチケットが必要です。
※ ファミリーシート定員を超えなければ何名で観戦されても構いません。

●立教大学体育会応援団第 47 回定期演奏会 (吹奏楽部・チアリーディング部) のお知らせ

定期演奏会を下記日程にて開催いたします。

OBOG の皆様には是非ともご来場いただきます様お願い申し上げます。

- 日時：平成 29 年 12 月 6 日 (水)、開場 17 時 30 分、開演 18 時
- 場所：練馬区立練馬文化センター (練馬区練馬 1-17-37、TEL03-3993-3311)
(西武池袋線、西武有楽町線、都営地下鉄大江戸線「練馬駅」北口徒歩 1 分)

●立教大学体育会応援団団祭第 55 回「十字の下に」のお知らせ

団祭「十字の下に」を下記日程にて開催いたします。

第 86 代最後のステージでございますので、ご来場頂けると幸いです。

- 日時：平成 29 年 12 月 16 日 (土)、開場 15 時 30 分、開演 16 時
- 場所：立教大学サッカーホール
(主務 菊地花)

【編集後記：芙蓉の高嶺】

今春は硬式野球部が東京六大学野球春季リーグ戦の 18 年ぶり優勝そして全日本大学野球選手権の 59 年ぶり優勝という素晴らしい結果を納め、私たち OBOG にとっても忘れることのできないシーズンになりました。今回の W 優勝は、もちろん、一朝一夕に成しえたことではなく、長年に渡り悩み苦しんできた歴史の積み重ねがあつたことです。「この優勝の陰には、これまでの野球部そして応援団の先輩方の苦しさ口惜しさがあることを忘れないでほしい。」シーズン最後の幹部集合のとき、私は、そんなことを現役部員に申し上げました。その意味では、今回の優勝は間違いなく、私たちの優勝であり、現役部員たちをうらやむのではなく、胸を張って自分のこととして喜んでよいのではないかと、そんなことを考えた、この春でした。(H)



行け立教健児!!

●硬式野球部「東京六大学春季リーグ戦優勝」「全日本大学野球選手権優勝」

●東京六大学野球春季リーグ戦・全日本大学野球選手権大会を振り返って●

立教大学吉岡知哉総長の始球式で幕を開けた東京六大学野球春季リーグ戦。初戦の法政戦で 9 回 2 死まで負けていた展開を、山根選手のホームランで引き分けた時、今年の野球部に底知れぬ力強さを感じ、4 年生を中心によくまとまった応援団の姿に、頼もしさと逞しさを感じました。

ただ、高レベルの大学がひしめく東京六大学リーグ戦は、やはりそう簡単には上手くいきません。法政には 3 戦目で勝ち点を挙げるものの、慶応には大接戦の末 勝ち点を落とし、苦しい展開になります。それでも今年は、ここから驚異的な粘り強さを発揮します。東大に 2 連勝した後、宿敵 早稲田・明治に 2 勝 1 敗とギリギリの試合を競り勝って勝ち点 4 を獲得しました。

優勝の可能性を残してシーズンを終えて一週間後の 5 月 28 日早慶第 2 戦、慶応最後の打者がショートゴロに倒れた瞬間、我が立教大学に 18 年・35 年ぶりの歓喜の瞬間がやってきました。

念願の東京六大学野球春季リーグ戦「優勝」です。田中誠也・手塚の両 2 年生が柱となり、急成長の 1 年生守護神 中川と共に試合を作ってくれた投手陣。笠松・山根・大東を中心に驚異的な粘りで逆境を跳ね返し続けた打撃陣。投打の歯車がかみ合った見事な「優勝」でした。

応援団もまた、春季リーグ戦 15 試合を経験し強く逞しく成長しました。リーダー部 9 名、吹奏楽部 13 名、チアリーディング部 14 名の 1 年生を加え、総勢 120 名となった彼らは、熱い闘志を持ちながらも、礼儀と節度を失わない堂々とした態度で、試合毎に増え続ける観客を一つにまとめ、見事な「大応援団」を作り上げたのです。

その勢いを、そのまま持ち込みたい全日本学生野球選手権大会。全国から集まった強豪チームは予想以上に強く、連日苦戦が続きますが、リーグ戦からの粘り強さはここでも健在です。1 戦目 (対富士大) は 0 対 2 から、2 戦目 (対天理大) は 0 対 3 からの終盤逆転勝利で勝ち進み、準決勝 (対東海大北海道) では息詰まる投手戦を 1 対 0 の僅差で制します。迎えた決勝戦 (対国際武道大)。長嶋茂雄先輩の見守る中 優勢に進む試合展開に、皆がこれまでにない胸の高まりを抑えられなくなります。6 ブロック満席となった大応援団、果てることのない応援歌の大合唱、演奏、踊り、枯れてもおぼろり出すリーダー部員達の声、汗、涙... 興奮と高揚が球場全体を包みます。終盤 8 回、突然に静まり返った中で始まった立教大学伝統勝利の拍手。誰もが立教の優勝を確信した瞬間でした。結果は、9 対 2 での快勝。全員の力を結集して、59 年ぶりの日本一を見事掴み取りました。

平成元年優勝記念大団旗が風に揺れる中、第 86 代川合晴大団長のリードにより皆で熱唱する校歌三番。「栄光の立教」が初夏の「神宮の杜」にこだまします。

本当に永く、そして強く追い求め続けた光景でした。全日本大学野球連盟理事長にして前立教大学総長の 大橋英五先生より、熊谷敬有主将に優勝旗が手渡された閉会式。季節はいつしか梅雨に差し掛かり、傾きかけた陽の光と共に、長いシーズンが終わりを告げました。

6 月 12 日、天皇杯と優勝旗の並ぶ池袋西口公園から出発した優勝パレードでは、詰め掛けた 7000 名以上の声援と拍手の中、喜びと誇りに満ちた笑顔の野球部員と応援団員の姿を見ることができました。優勝記念礼拝で野球部溝口智成監督が話された「戮力同心 (りくりよくどうしん)」というスローガン。全員の力を結集し一致協力して任務に当たるとこの言葉は、応援団のスローガンである「つなぐ」に通じ、この素晴らしい春のシーズンの全てが凝縮されていました。

秋も再び OBOG の皆さんと共に、野球部・応援団の現役を応援できればと思います。神宮球場での応援、宜しくお願申し上げます。

(リーダー部ヘッドコーチ 星 淳一)



●よく頑張った、現役応援団！
祝勝慰労会を開催！！

例年は秋に開催しているOBOG・現役懇談会&新入部員歓迎会を前倒す形にして、野球部を日本一に導いた応援団現役学生の祝勝慰労会を2017年7月2日に開催いたしました。

OBOGの皆様が約120名、北海道、東北、北陸、関西等遠方からもおいでいただき、また、ご来賓、現役学生合わせて約230名と、大変盛会でした。

ご来賓として白石統括副総長（前体育会長）、坂本学生部長（前応援団部長）、野球部から前田部長先生・溝口監督・熊谷主将においでいただきました。石川部長先生の乾杯ご発声後、各テーブルにてOBOGの方と学生が楽しく懇談させていただきました。

宴もたけなわとなり、大団旗を掲揚、第一応援歌をリーダー部長、校歌を団長のリーダーで、三番まで斉唱しました。特に第一応援歌の三番『ああ我勝てり おお覇者ぞ』では、老若男女、参加者全員で肩を組んで、野球部の18年ぶりの六大学優勝、59年ぶりの大学日本一の喜びを、あらためて実感いたしました。

東京六大学、そして全日本選手権優勝、優勝パレードと夢のような日々が続きましたが、秋のリーグ戦も現役学生、OBOGが気持ちを新たに一丸となって、連続優勝を目指したいと思っております。

ご出席、ご協力いただいた全ての皆様にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

(祝勝慰労会実行委員長 大西康之)



●創立70周年記念イベント「六旗会」のご案内

昭和22(1947)年に東大に応援部ができ、六校に応援団・応援部・応援指導部が揃い、東京六大学応援団連盟が結成されてから、本年は創立70周年の節目の年に当たります。節目の年の六旗会のテーマは、「世代を超えた70年の絆」。創立70周年の記念開催となります。

当番校の慶応が、周年行事にふさわしく準備万端整え、近年では最大規模の会場を用意し、盛大かつ大変楽しい会となります。特に、どの世代の方も楽しんで頂ける『ご出席者全員参加型』の斬新なイベントを企画中です。大いにご期待下さい。

初めて実施する『各校チャンスパターンメドレー』演奏では、三部の皆様それぞれご参加いただき、振って、踊って、吹いて、叩いて、楽しんでいただきたいと思います。

また連盟にちなんだ『お土産』と『記念誌』を用意しております。特に記念誌は連盟の設立経緯をまとめた大変貴重な冊子です。

ご同期、先輩後輩お誘いあわせの上、ぜひご参加下さい。

●日時 平成29年11月12日(日) 15時30分受付開始
16時開宴(18時30分まで)

●会場 セルリアンタワー東急ホテル(渋谷駅[西口]から徒歩約3分)
東京都渋谷区桜丘町26番1号 TEL03-3476-3000

●会費 男性10,000円 女性8,000円 平成22~29年卒6,000円

ご出席の連絡はOBOG会ホームページ掲載の【六旗会：連絡フォーム】に入力いただくか、担当の【大西康之(S58 連盟先輩理事)090-8852-3859】または【澤栗稔(S60 副幹事長)090-7417-8621】に10月末日までにご連絡をお願いいたします。



一昨年に立教が当番校の際、第一学食での様子



10年前の60周年時のパンフ



60周年時に作成したエンブレムは5,000円(送料別)で販売中です。脱着しやすいマグネットホルダーTypeです。(直径9cmの金銀モール&刺繍にて作成されています)

●OBOG会費納入のお願い

OBOG会では今年度より、現役支援充実のため、会費を以下の通りに改定させていただきました。現役学生は、日々、体育会各部の応援に奔走し、今季は野球部の応援だけでも19試合と通常の二倍になりました。

当然、交通費や器材の搬送費も余分にかかっています。アルバイト活動にも限りがある中、現役部員も本年より新たに、月々の部費も負担して、なんとか応援団活動を続けています。しかし、その財政状態は決して余裕のあるものではありません。その中で当会としても、学生への支援をより充実させたいと考えますが、残念ながら本年のOBOG会費納入率は昨年と比べ、減少していることも事実です。

OBOGの皆さまには諸事情をご勘案いただき、会費納入の程、何卒、よろしくお願い申し上げます。

■会費

平成25年から29年ご卒業 5,000円(OBOG会運営費1,000円、学生支援金4,000円)

平成24年以前にご卒業 8,000円(OBOG会運営費4,000円、学生支援金4,000円)

同封の郵便振替用紙をご利用いただきますと手数料がOBOG会負担となります。尚、振替用紙の通信欄には運営費金額、学生支援金金額の他、寄付金記入欄も印字しています。寄付金をご納入頂ける方は、()内に金額ご記入いただきますよう、お願い申し上げます。

また、郵便振込用紙の金額欄には、お振込みいただく金額の合計をご記入下さい。

銀行への振込をご希望の方は、以下の振込先までよろしくお願い申し上げます。尚、銀行振込の場合、振込手数料は、ご本人負担となりますので、よろしくお願い申し上げます。

■銀行振込の場合の振込先

三井住友銀行 池袋支店 普通 625914 立教大学応援団OBOG会 会計委員 細川義洋

三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通 361078 立教大学応援団OBOG会 会計委員 細川義洋

●平成28年度OBOG会費納入者一覧同封について

本年春に送付させていただきました平成28年度OBOG会費納入者一覧に誤りがあり、一部のOBOGの方のお名前が記載漏れとなっておりました。深くお詫びを申し上げます。改めまして、その修正版を同封させていただきましたので、よろしくお願い申し上げます。

(会計 細川義洋)

●野球部優勝記念「優勝杯(レプリカ)」、今回のみ限定販売のお知らせ！！



7月2日の祝勝慰労会の際に、お越しいただいた皆様にお持ち帰りいただいた記念品(優勝杯レプリカ:写真参照)を、ご来場できなかった皆様にも下記の要領でお分けいたします。東京六大学春季リーグ戦と全日本大学野球選手権の二つの優勝が刻印されたプレート付きです。

※今回限り、注文分のみ作成となります。

◎販売価格

記念品3,000円+全国一律送料300円 = 3,300円(税込)
(複数個の場合は@3,000円×個数+送料1口300円となります)

◎申込&入金期限 9月15日(金)まで

※発送は10月初旬頃となります。

◎お申し込み方法

①個数、ご卒年、ご氏名、送付先住所、電話番号を明記の上、ご注文のFAX(フォーム自由)をお願いします。

FAX&TEL: 03-5565-4418

ニューズプランニング(株)中村正仁様(S57年卒)あて

②下記口座にお振込をお願いします。

ご入金をもって注文完了となります。

●東京三菱UFJ銀行 銀座支店(普)4676613

ニューズプランニング(カ)

●郵便振替口座 00100-2-192915

ニューズプランニング(株)

(祝勝慰労会実行委員長 大西康之)



高さ:11cm
直径:6.5cm
重さ:50g

【文字刻印プレート】

2017

東京六大学野球 春季
全日本大学野球選手権

優勝

立教大学応援団OBOG会